

# T・O・E・I PRESS

## 第96期 報告書

2018年4月1日▶2019年3月31日



# ご挨拶



代表取締役社長 多田 憲之

株主の皆さまには、日頃より格別のご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

当事業年度におけるわが国経済は、各種政策の効果等により企業収益が改善傾向に向かい、設備投資が増加するなど、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。ただし、通商問題の動向が世界経済に与える影響や、中国経済の先行き、金融資本市場の変動の影響等、依然として先行き不透明な状況が続いており、当社を取り巻く事業環境におきましても、個人消費の多様化や節約志向などにより、厳しい情勢下にありました。

このような状況のなかで当社は、2018年4月に「東映グループ企業理念」「東映グループ経営ビジョン2020」を策定し、これに沿った施策に総力を

挙げて取り組むとともに、映像営業・催事営業・不動産事業・ホテル営業の各部門におきまして、堅実な営業施策の遂行に努めました。

当社グループの主幹である映像関連事業全般に大きく影響を及ぼす劇場用映画は、ヒットするか否かの予測が困難であるため、各事業部においてより安定した収益の確保が命題となっております。今後は、収益力を見極めた企画の選定に注力し、より積極的な営業活動に邁進し、業界各社との強力な連携をはかり、資産の有効活用と収益基盤の強化に取り組むことで、利益の拡大を目指してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 新作映画のご紹介

2019年7月26日(金)公開

『劇場版 仮面ライダージオウ／騎士竜戦隊リュウソウジャー THE MOVIE』



時の王×竜の騎士 この夏、遥かなるヒーロー王国へ!!

2018年、平成仮面ライダーシリーズの20作記念作品としてスタートし、時空を超えて登場する過去のレジェンドライダーたちの出演も話題を呼んでいる「仮面ライダージオウ」。TVシリーズも終盤を迎える中、時代の総決算となる“平成仮面ライダー・最後の劇場版”で、史上最大のクライマックスが描かれる！

そして、“恐竜”と“騎士”をモチーフにしたスーパー戦隊シリーズ第43作目「騎士竜戦隊リュウソウジャー」。古代から地球を守り続けてきたリュウソウ族の騎士・リュウソウジャーが、相棒の恐竜＝騎士竜たちとともに映画館で大活躍！

この夏、2大ヒーローが織りなす“ヒーロー王国”をお楽しみに！

劇場版「ジオウ・リュウソウジャー」製作委員会

©石森プロ・テレビ朝日・ADK EM・東映 ©2019 テレビ朝日・東映AG・東映

2019年8月9日(金)公開

劇場版『ONE PIECE STAMPEDE』

TVアニメ放送20周年記念の最新作!  
時代の覇権を巡る熱狂、開幕。

海賊の、海賊による、海賊のための、世界一の祭典“海賊万博”。

「祭り屋」と呼ばれる万博の主催者ブエナ・フェスタからの招待状を手にしたルフィたち麦わらの一味。導かれるまま会場に着くと、華やかなパビリオンが所狭しと並び、“最悪の世代”を筆頭に世界中から海賊たちが群がる、大きな盛り上がりを見せていた。全員の目的はただ一つ、万博の目玉「海賊王（ロジャー）の遺した宝探し」。

しかし、海賊たちが熱狂する万博の裏では、別名「最悪の戦争仕掛け人」フェスタの凶行が張り巡らされ、海賊たちを一網打尽にしようとスモーカーたちによる海軍の潜入捜査までもが動き始める――。

時代の覇権を左右するお宝争奪戦が熱を帯びる中、突如、元ロジャー海賊団「鬼の跡目」と呼ばれた男ダグラス・バレットが乱入。加速する戦乱には海軍大将、王下七武海、革命軍、CP-0までもが参戦！お宝争奪戦と海賊万博は予測不能の大混乱へと陥っていく！



©尾田栄一郎 / 2019「ワンピース」製作委員会

# セグメント別営業概況



## 映像関連事業部門

売上高 93,805百万円  
営業利益 19,298百万円

売上高  
構成比  
**68.4%**

**映画事業**は、劇場用映画の提携製作配給と他社作品の受託配給等を行い、「ドラゴンボール超 ブロリー」「翔んで埼玉」が大ヒットし、「孤狼の血」「終わった人」「仮面ライダービルド Be The One/快盗戦隊ルパンレンジャーVS警察戦隊パトレンジャー en film」「劇場版 七つの大罪 天空の囚われ人」「映画HUGっと！プリキュア♡ふたりはプリキュア オールスターズメモリーズ」「平成仮面ライダー20作記念 仮面ライダー平成ジェネレーションズ FOREVER」「映画プリキュアミラクルユニバース」等がヒットしました。

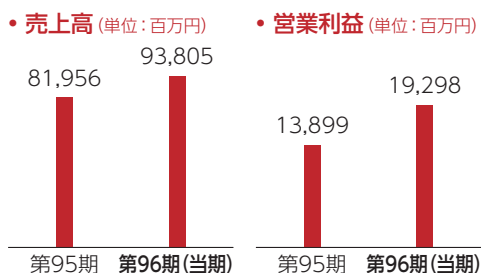
**ビデオ事業**は、セル市場・レンタル市場ともに厳しい状況が続いておりますが、劇場用映画のDVD・ブルーレイディスク作品を主力として販売促進に努め、当連結会計年度はDVD、ブルーレイディスク合わせて373作品を発売いたしました。その結果、劇場用映画「探偵はBARにいる3」や、「仮面ライダーエグゼイド トリロジー アナザー・エンディング」をはじめとした「仮面ライダー」シリーズのDVD・ブルーレイディスク販売が売上に寄与しました。

**テレビ事業**は、各局間の激しい視聴率競争により番組編成の多様化が進むなか、受注市場は厳しい状況にありましたが、作品内容の充実と受注本数の確保に努め、当連結会計年度は60分もの「相棒」「科捜研の女」など83本、30分もの「仮面ライダービルド」「ワンピース」「HUGっと！プリキュア」など293本、ワイド・スペシャルもの「日曜プライム西村京太郎 トラベルミステリー」など40本の計416本を製作して高率のシェアを維持し、また「快盗戦隊ルパンレンジャーVS警察戦隊パトレンジャー」「仮面ライダービルド」「仮面ライダージオウ」などキャラクターの商品化権営業も順調でした。

**コンテンツ事業**は、劇場用映画・テレビ映画等の地上波・BS・CS放映権及びビデオ化権の販売に加え、スマートフォンやタブレット端末向け配信サービスに映像ソフトの供給を行い、その結果、旧作テレビ時代劇や「探偵はBARにいる3」等の放映権販売、Amazonプライム・ビデオをはじめとしたVOD（ビデオ・オン・デマンド）事業者向けのコンテンツ販売が順調でした。さらに、アニメ関連では、中国向け大口映像配信権の販売本数が増加したことや、北米向け映像配信権の販売が好調だったのに加えて、国内外で「ドラゴンボール」シリーズのゲーム化権販売が好稼働いたしました。

そのほか、**国際事業**は、劇場用映画・テレビ映画・キャラクターショー等の海外販売、「宇宙戦隊キュウレンジャー」などテレビ映画の海外向け商品化権営業とともに、「96時間」など外国映画のテレビ放映権の輸入販売を行い、順調に推移しました。**教育映像事業**は、教育映像の製作配給・受注製作等を行い、2018年教育映像祭において「切り裂かれた未来ー飲酒運転の代償ー」など計8作品が優秀作品賞を受賞しました。**撮影所関連営業及びデジタルセンター**は、劇場用映画・テレビ映画等の受注製作、部分請負等を行いました。

以上により、当セグメントの売上高は938億5百万円（前年度比14.5%増）、営業利益は192億9千8百万円（前年度比38.8%増）となりました。



映画「ドラゴンボール超 ブロリー」  
2018年12月14日(金)公開  
©バードスタジオ/集英社 ©[2018ドラゴンボール超]製作委員会



映画「翔んで埼玉」  
2019年2月22日(金)公開  
©2019映画「翔んで埼玉」製作委員会



テレビ番組「快盗戦隊ルパンレンジャーVS警察戦隊パトレンジャー」  
©2018 テレビ朝日・東映AG・東映



テレビ番組「相棒17」  
©テレビ朝日・東映



## 興行関連事業部門

売上高 21,430百万円  
営業利益 1,876百万円

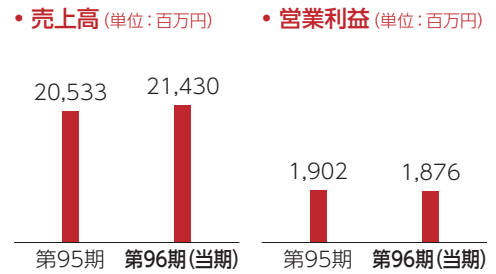
売上高  
構成比  
15.6%

映画興行業は、(株)ティ・ジョイ運営のシネコンが好調に稼働し、東映(株)直営劇場4スクリーンを含む205スクリーン体制で展開しております。

以上により、当セグメントの売上高は214億3千万円(前年度比4.4%増)、営業利益は18億7千6百万円(前年度比1.4%減)となりました。



新宿バルト9



## 催事関連事業部門

売上高 8,166百万円  
営業利益 1,179百万円

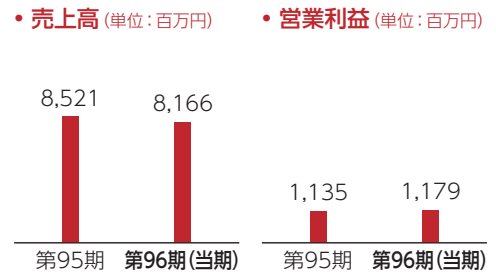
売上高  
構成比  
6.0%

文化催事の「長くつ下のピッピの世界展」をはじめとして、様々なジャンルの展示型イベント、人気キャラクターショーなど各種イベントの提供を行うとともに、映画関連商品の販売など積極的な営業活動を展開いたしました。また、東映太秦映画村は引き続き堅調に推移しました。

以上により、当セグメントの売上高は81億6千6百万円(前年度比4.2%減)、営業利益は11億7千9百万円(前年度比3.9%増)となりました。



「長くつ下のピッピの世界展 ~リンドグリーンが描く北欧の暮らしと子どもたち~」  
©The Astrid Lindgren Company / Ingrid Vang Nyman



## 観光不動産事業部門

売上高 6,517百万円  
営業利益 2,900百万円

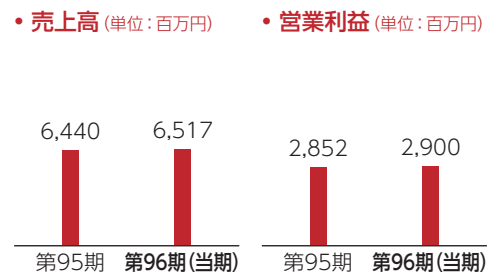
売上高  
構成比  
4.8%

不動産賃貸業は、賃料水準が上昇線を描く状況には至らず、商業施設の賃貸業においては、全体的に厳しい市場環境が続いております。当連結会計年度は、引き続き「プラッツ大泉」「オズスタジオシティ」「渋谷東映プラザ」「新宿三丁目イーストビル」「広島東映プラザ」等の賃貸施設が稼働いたしました。ホテル業においては、インバウンド需要の拡大に伴い、業界環境は空前の建設ラッシュに沸き、マーケットは好調を維持する一方で民泊の解禁など新規参入による競争激化が続いております。当連結会計年度は、福岡東映ホテル本館のリニューアルを実施するなど、収益の確保に向けて積極的な営業活動を展開いたしました。

以上により、当セグメントの売上高は65億1千7百万円(前年度比1.2%増)、営業利益は29億円(前年度比1.7%増)となりました。



福岡東映ホテル



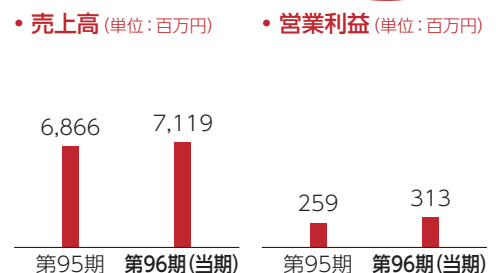
## 建築内装事業部門

売上高 7,119百万円  
営業利益 313百万円

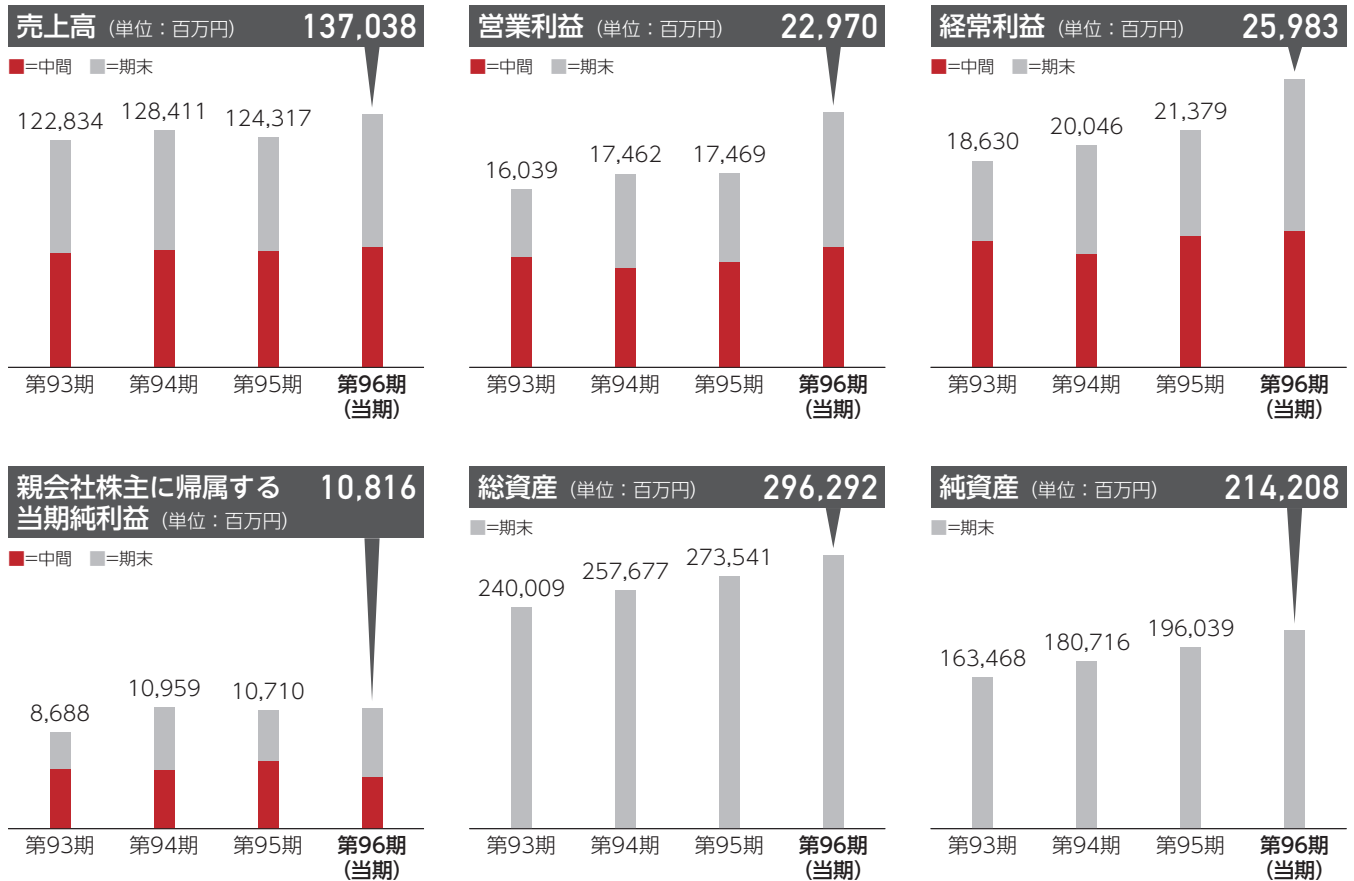
売上高  
構成比  
5.2%

建築内装事業では、公共投資は弱含みではあるものの高水準を維持しており、設備投資も増加していることなどから、受注環境は良好な状況で推移することが予想されます。しかしながら、技術労働者の不足や建築資材価格の高止まりなど、予断を許さない経営環境が続いており、楽観は出来ない状況です。このような状況ではありますが、従来の顧客の確保および新規顧客の獲得に懸命の営業活動をいたしました。

以上により、当セグメントの売上高は71億1千9百万円(前年度比3.7%増)、営業利益は3億1千3百万円(前年度比20.5%増)となりました。



## 連結財務ハイライト



詳細な財務情報は  
こちらをご覧ください >>

<https://www.toei.co.jp/company/ir/>

または   ▶TOPページ ▶「会社案内」▶「IR情報」

## TOPICS

### 福岡東映ホテル 2月8日に リニューアルオープン

リニューアルのコンセプトは「JUST RIGHT~ちょうどいい~」。本館の正面外装やロビー、本館客室102室を改装したほか、インテリアや小物にも趣向を凝らし、シンプルだけれどお洒落で居心地の良いホテルに生まれ変わりました。さらにロビー横には、画期的なコーヒー豆のグラインダーのデザインでメディアでも話題のダグラス・ウェバーが手がけるカフェ「カマキリコーヒー」が全国初オープン！ビジネスにも観光にも“ちょうどいい”福岡東映ホテルを、ぜひご利用ください。

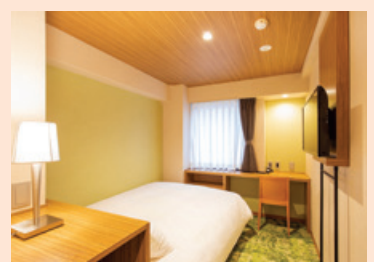


#### 福岡東映ホテル

〒810-0011  
福岡市中央区高砂1-1-23  
JR博多駅より車5分、  
西鉄薬院駅より徒歩3分、  
地下鉄渡辺通り駅より徒歩1分



TEL 092-524-2121  
<https://www.toeihotel-fukuoka.com>



## 株主優待のご案内

次のとおり株主優待券を発行し、ご優待申し上げております。当社指定劇場（施設）にてご利用いただける招待券となります。

株主優待券発行基準			株主優待券発行基準		
株数	優待券発行数		株数	優待券発行数	
100株以上	6枚綴り	1冊	1,300株以上	6枚綴り	8冊
200株以上	//	2冊	2,000株以上	//	10冊
400株以上	//	4冊	4,000株以上	//	20冊
700株以上	//	6冊	6,000株以上	//	30冊

株主優待制度についての詳細は、  
当社ホームページ「IR情報」の「株主優待」をご覧ください。

<https://www.toei.co.jp/company/>

東映 検索

## 会社概要 (2019年3月31日現在)

### 会社概要

商号	東映株式会社 TOEI COMPANY, LTD.
設立	1949年（昭和24年）10月1日
資本金	117億709万2,928円 東京証券取引所 1部上場
従業員数	341名

### 関係会社

連結子会社	(株)東映ホテルチェーン、(株)東映建工、東映ビデオ(株)、東映アニメーション(株)、(株)東映エージエンシー、(株)東映京都スタジオ、(株)東映テレビ・プロダクション、東映シーエム(株)、東映ラボ・テック(株)、三映印刷(株)、東映衛星放送(株)、(株)ティ・ジョイ など
主な関連会社	(株)テレビ朝日ホールディングス

### 役員

代表取締役 グループ会長	岡田 剛	取締役	吉元 央
代表取締役 取締役社長	多田 憲之	取締役	樋田 謙治郎
専務取締役	田中 誠一	取締役	和田 耕一
常務取締役	手塚 治	取締役	野本 弘文
取締役	村松 秀信	取締役	早河 洋
取締役	白倉 伸一郎	常勤監査役	安田 健二
取締役	篠原 智士	監査役	大西 幸記
取締役	田中 聡	監査役	神津 信一
		監査役	黒田 純吉

## 株式情報 (2019年3月31日現在)

### 株式の状況

株式数	発行可能株式総数	30,000,000株
	発行済株式総数	14,768,909株
株主数		7,315名 (前期末比648名減)

### 大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
株式会社テレビ朝日ホールディングス	1,670	13.0
株式会社TBSテレビ	1,215	9.4
株式会社バンダイナムコホールディングス	1,035	8.0
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	682	5.3
東京急行電鉄株式会社	600	4.7
株式会社フジ・メディア・ホールディングス	572	4.4
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	484	3.8
日本テレビ放送網株式会社	480	3.7
STATE STREET CLIENT OMNIBUS ACCOUNT OM44	372	2.9
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	313	2.4

(注) 1. 千株未満は切り捨てて表示しております。  
2. 当社は、自己株式1,878,708株を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

### 株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金 受領株主確定日	3月31日
中間配当金 受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月下旬開催
株主名簿管理人 特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内1丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
(同連絡先)	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 連絡先 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711（通話料無料） 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
公告掲載URL	<a href="https://www.toei.co.jp/annai/">https://www.toei.co.jp/annai/</a> (ただし、電子公告によることのできない事故、その他のやむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。